

自分の心と体。大切に。

「もしかして」

その気づきがみんなの安心につながります

福祉・医療・介護など地域福祉の相談窓口として  
地域包括支援センターや市役所(高齢者支援課)が  
地域の高齢者の皆様を支えます。  
まずはお気軽にご相談ください。

ご本人・ご家族のこと・周囲の方のこと  
一人で悩まずご相談ください。

「もしかして、虐待かな？」

- ☐ 身体に不自然なあざや傷がある
- ☐ 介護する人が怒鳴ったり、乱暴な言葉を使っている
- ☐ 家に閉じこめて、誰とも会わせない

「もしかして、セルフネグレクトかな？」

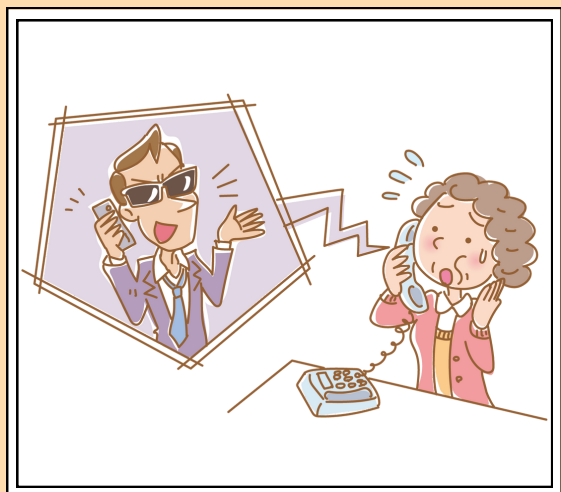
- ☐ 衛生状態が悪く、異臭がする
- ☐ 家に閉じこもり、外との関りが無い
- ☐ 必要な医療や介護を拒否している



由布市地域包括支援センター  
由布市役所 高齢者支援課

097-582-0106  
097-529-7349 (直通)

# ～詐欺などの被害～



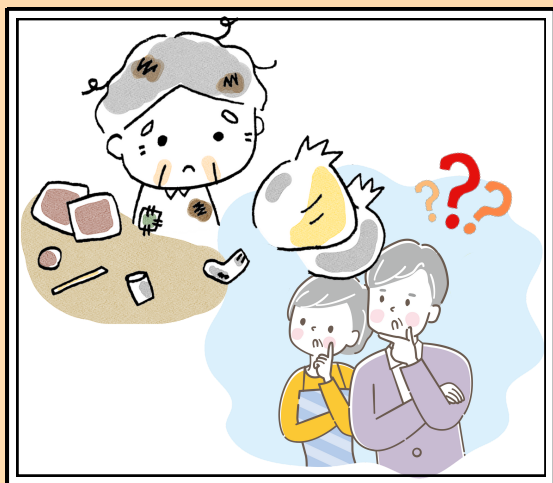
特殊詐欺被害や消費者トラブルの相談内容は年々複雑化しています。電話だけでなくインターネット利用時、訪問者に対する対応など多くの場面での注意が必要です。あなた自身や、周囲の人の大切な財産を守るように、不審な事があったら慌てずに、まずは誰かに相談してください。また由布市では、特殊詐欺対策電話機の補助金申請を受け付けております。**（1世帯1回までの申請）** 特殊詐欺の防止には『犯人と話をしない』対策が有効です。

自分や大切な人のお金や気持ちを守る対策をしませんか？

消費者トラブルに関する相談  
由布市消費生活センター(商工観光課内)  
☎097-582-1298

特殊詐欺電話機申請受付  
由布市総務課  
☎097-582-1112

# ～セルフネグレクト～



※**セルフネグレクト（自己放任）**とは？

自分で生活に必要な行為（家事など）や、心と体の健康維持ができなくなり、健康状態の重篤な悪化や、**孤独死につながってしまう可能性の高い状態**のことを指します。年齢を重ねてくると、近しい人との死別や持病の悪化などにより気持ちが落ち込む出来事が増え、人生に投げやりになってしまう人も少なくありません。

また誰しも体力や認知機能の衰えがありますが、そのことを恥ずかしいと思って隠してしまうこともあるようです。**気持ちの落ち込みや、体力・認知機能の衰えを恥ずかしいと思う必要はありません。**今まで長い間頑張ってきた自分の心と身体を労り、**周囲を頼ってください。**



由布市地域包括支援センター  
由布市役所 高齢者支援課

097-582-0106  
097-529-7349（直通）